

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 12020150

政策目標	3 のひやか・雄武～教育・文化の振興～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】 ※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	13 生涯学習・生涯スポーツの推進	事業優先度	A	
単位施策	5 生涯教育施設・備品の有効活用	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	スポーツセンター整備事業	見直し年度		
事業期間	平成25年度～平成29年度	担当課	12 教育委員会教育振興課	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	施設整備	関係課	#N/A	
事業目標	備品整備、アンケート実施・集計、整備の方向性検討、方向性決定	ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業	
住民参加	無	関係例規・法令名	無	
住民協働	無	関係個別計画名	無	

全体計画		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
事業内容		事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容
計 画 内 容	体育施設アンケート実施・集計 スポーツセンター整備の方向性検討・決定 スポーツセンター設備整備 1 アリーナカーテン取替 2 備品整備 ・卓球台 ・各種目ボール ・雪合戦用ヘルメット ・レクリエーション用品 ・スポーツタイマー ・スチームクリーナー	体育施設アンケート実施・集計 アリーナカーテン取替 備品整備 ・卓球台 ・各種目ボール ・雪合戦用ヘルメット ・レクリエーション用品 ・スポーツタイマー ・スチームクリーナー	スポーツセンター整備の方向性検討	スポーツセンター整備に関する調査・研究	スポーツセンター整備に関するアンケート実施・集計	スポーツセンター整備に関する調査・研究
	事業費(千円) 3,115 財源内訳 国庫支出金 0 道支出金 0 地方債 0 その他 0 一般財源 3,115	3,000 3,000	0	0	115	0
実 績 事 業 費	事業費(千円) 2,358 財源内訳 国庫支出金 0 道支出金 0 地方債 0 その他 0 一般財源 2,358	2,358 2,358	0	0	0	0
	特定財源の名称 【評価・実績】	(実施内容等) 体育施設アンケート実施・集計 アリーナカーテン取替 備品整備 ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) アンケート集計・方向性検討 ※事務事業評価結果 B-継続/現状維持	(実施内容等) 調査・研究 ※事務事業評価結果 B-継続/現状維持	(実施内容等) アンケート未実施 ※事務事業評価結果 C-継続/内容の見直し・変更	(実施内容等) 調査・研究 ※事務事業評価結果 C-継続/統合
関 連 事 項	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値 79%	#DIV/0!	#DIV/0!	0%	#DIV/0!
	第6期計画への継続 (継続無し)	全体達成率 76%	76%	76%	76%	76%
	備考欄					

事業名	スポーツセンター整備事業	評価者 管理職 職氏名	教育振興課長	新谷 朋人
		評価者 作成者 職氏名	生涯教育係主査	櫻井 輝久

様式1
平成29年度実施
平成30年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	調査・研究								
【抱える課題やニーズは】	スポーツセンターの施設・設備の老朽化が進んでいる。										
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	計画的かつ適切な整備による、良好な施設環境の維持。										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果＝目的	本町のスポーツ活動の拠点となる施設を、良好な状態に維持することにより、町民のスポーツ活動の活性化に寄与する。										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】		指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
		① 調査・研究	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成29年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>1式</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>0式</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>0.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成29年度	目標値	1式	実績値	0式	達成度	0.0%
目標年度	平成29年度										
目標値	1式										
実績値	0式										
達成度	0.0%										
		②	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成29年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>〇〇</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>〇〇</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>#DIV/0!%</td></tr> </table>	目標年度	平成29年度	目標値	〇〇	実績値	〇〇	達成度	#DIV/0!%
目標年度	平成29年度										
目標値	〇〇										
実績値	〇〇										
達成度	#DIV/0!%										

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	老朽化や経年劣化による施設や備品の破損等がみられ、放置することは施設利用に支障をきたす恐れがあることから、施設の改修や設備・備品の更新は必要である。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

課題あり	設定した目標値の達成状況	現状として、施設の老朽化などによる施設設備の破損や不良の件数が顕著であることから、既存施設の有効活用も含めた体育施設のあるべき方向性について調査・研究する必要がある。
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/>	達成
	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成
	<input checked="" type="checkbox"/>	下回る

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

課題あり	判断の理由	調査・研究を行う予定であったが、実施には至らなかった。
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/>	事業費抑制
	<input type="checkbox"/>	人員削減
	<input type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減
	<input type="checkbox"/>	その他

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	広く町民が利用する社会体育施設を対象とした事業であることから、公平である。
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/>	受益者負担がある
	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担がない
	<input type="checkbox"/>	受益が一部に偏る
	<input type="checkbox"/>	その他

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

- A: 計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
- B: ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
- C: 当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
- D: 事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
	C	
	スポーツ推進委員会議内でスポーツセンターの現状や課題について意見を聴取し協議を行ったが、調査・研究実施には至らなかった。	

今後の展開方向
(Action)

	継続/統合	
	第6期総合計画においては、スポーツセンター整備事業を、体育施設整備事業に統合し、町民のニーズに応じた計画的な施設改修等を検討していく。	

※展開方向の区分

- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
- 終了 ○休止 ○廃止